

ダンス・ファシリテーター養成講座

社会包摂事業として障がいのある人や特別支援学級でのワークショップ開催にあたり、その中心となる「**ファシリテーター**」の養成を目指します。

【募集対象】社会包摂 WS にてファシリテーターとしての活動を本格的に希望するダンス経験者。
ダンスレッスンやコーチの経験があれば、なお望ましい。

【募集人数】10名程度 ※応募者多数の場合は抽選

【日程】2022/6/24 (金)、7/7 (木)、7/21 (木)、7/29 (金)、7/30 (土) 全5回通し講座

【時間】18:30 ~ 20:30 ※7/30 (土) のみ 10:00~15:30

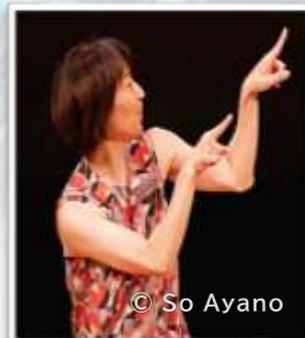
【場所】ももち文化センター 小ホール

【受講料】無料 ※要事前申し込み。原則として全日程ご参加下さい。

【応募締切】2022/6/17 (金)

講師 徳永紫保 ダンサー、ファシリテーター

幼少からクラシックバレエを習う。2016年女優・ダンサー森田かずよ氏の障がいのある人とのダンスワークショップをきっかけに、踊ることの世界が広がる。
都城市総合文化ホール主催の市民参加型舞台制作にて、森田かずよ氏の地元アシスタントを務める。
同ホールの10周年記念にて、あらゆる枠を越えた舞台作品を制作発表。
その後、地域の福祉施設や支援学校などでワークショップをしながら、
都城市総合文化ホールにてダンス事業プランナー、クリエイティブディレクターを2021年まで勤める。
現在はフリーで障がいのある方とのダンスやワークショップを行いながら、
公共ホールでの社会包摂事業などに関わり、地域とアーティストとのコーディネートなども行なっている。



© So Ayano

<講座内容>

「身体を使ったワーク」と「言葉での対話(座学)」を組み合わせで行います

6/24 1回目 【出会う】	7/7 2回目 【気づく】	7/21 3回目 【ふれる】	7/29 4回目 【やってみる1】	7/30 5回目 【やってみる2】
「はじめましてのワーク」 ・あいさつやはじめて会う人との動きを体験&発見していきます。 「はじめましての社会包摂と文化芸術」 ・それぞれの言葉のイメージをアウトプットしてみます。	「イメージのワーク」 ・場やさまざまな動きからイメージを感じていきます。 「伝えることから伝わること」 ・伝えたいことをどうしたら伝わるのか？迷走していきます。	「アプローチのワーク」 ・相手とどのようにふれていくかを試していきます。 「WSの中でのふれあいが生むこと」 ・身体、心、場にふれあっていくことについてグループワークで進めていきます。	「小さなワークのワーク」 ・実際に小さなワークを創ってみます。 「関わることと混ざり合うこと」 ・小さなワークを組み立てていく過程で生まれる言葉をひろっていきます。	「小さなワークで大きなワーク」 ・創ったワークを組み立てて大きなワークに。そして実践・体験 「これからの社会包摂と文化芸術」 ・振り返りの時間とこれからのことまでを共有していきます。

◆講座終了後、当館主催の自主事業 WS への参加のご相談をする場合があります◆

当講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施した上で開催致します。
会場内では手指消毒やマスクの着用などのご協力をお願い致します。

【お申し込み方法】お名前、ご住所、お電話番号、ダンス歴、志望動機をご記入の上、6/17 (金) までに
info@momochi-palace.net へメールをお送り下さい。お電話でも受付致します。TEL 092-851-4511

主催：福岡県立ももち文化センター 文化芸術活動による社会参加推進実行委員会